

環境アセスメント学会生態系研究部会第16回定例会

生物多様性オフセット・バンキングの日本における展望

生物多様性条約第10回締約国会議（CBD/COP10）を本年10月に控え、日本国内でも注目が集まりつつある「生物多様性オフセット」並びに「生物多様性バンキング」をテーマに、環境アセスメント学会生態系研究部会第16定例会を開催します。

今回は、生物多様性オフセットとバンキングに関する国内外の動向について東京都市大学の田中章准教授にご紹介いただきます。そして、参加者の皆様からご意見をいただき双方向で議論をしながら、日本における生物多様性オフセット並びにバンキングの展望について考えたいと思います。

皆様、奮ってご参加ください。会員以外の方の参加も歓迎いたします。

■テーマ：

生物多様性オフセット・バンキングの日本における展望



■話題提供者：

田中 章 東京都市大学環境情報学部准教授

■コーディネーター：

久喜 伸晃 環境アセスメント学会正会員

■日時：

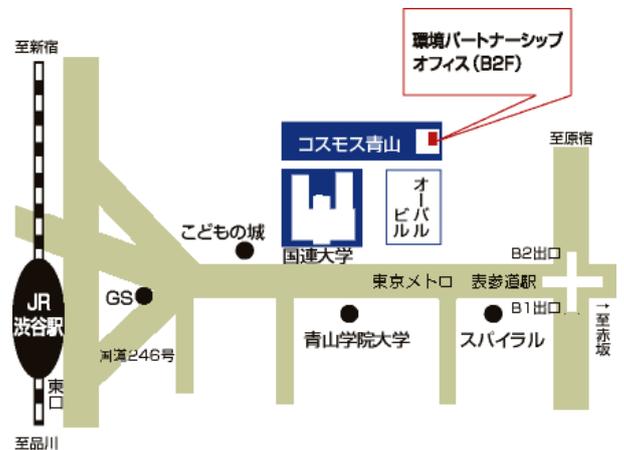
平成22年4月1日(木) 18:00~20:00

■場所：

東京都渋谷区神宮前5-53-67 コスモス青山B2F
環境パートナーシップオフィス エポ会議室

■資料代：

会員：200円 非会員：500円



■参加申込：

参加をご希望される方は、下記の電子メールアドレスまで、件名に「アセス学会生態系研究部会第16回定例会参加申込み」と明記し、お名前、ご所属、会員・非会員の区分、メールアドレスをお送りください。

申込先：nabuaki.kuki@gmail.com（担当：久喜伸晃）

■申込期限：

3月30日(火)

なお、希望者多数の場合には会場の都合で先着順にさせていただきます。